

大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 大島出張所

【定点把握疾患】2024年 第16週（4月15日～4月21日）

大島・・・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎5件
突発性発しん1件
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)2件
利島・・・なし
新島・・・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)4件
式根島・・・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)3件
神津島・・・なし

大島出張所管内ではA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の感染報告が6週続いています。

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター第15週（4月8日～4月14日）

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、1.96で前週より減少しています。
- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、1.62で増加傾向です。

今週のコメント

＜海外渡航で注意すべき感染症 ①＞（厚生労働省 検疫所 他より抜粋）

これから海外に行く機会も増えるということで、海外渡航で注意すべき腸管感染症を紹介します。

○海外でかかる可能性のある腸管感染症は以下のように様々なものがあります。

- ・コレラ（細菌性 下痢や嘔吐 重症では米のとぎ汁様下痢便）
- ・腸チフス、パラチフス（細菌性 39℃を超える高熱、徐脈、下痢）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（細菌性 腹痛、水様性下痢、粘血便、鮮血便）
- ・細菌性赤痢（細菌性 下痢、発熱、腹痛 重症では血便、しぶり腹※）
- ・ジアルジア症（寄生生物性 下痢、腹痛、腹部のはり、食欲不振、吐き気）等

○予防には以下のようなことに気を付けましょう。

- ① こまめな手洗い（きれいな水が使えない場合、手洗いに手指消毒薬を併用）
- ② 生水を避ける（アルコール類の中に入れる氷や生野菜も避ける）
- ③ 不完全な加熱の食物を避ける

（加熱後も生の食材と触れていないもの、高温保存か冷蔵保存のものを摂取）

○治療には、それぞれの菌に有効な抗菌薬や寄生虫薬を使用します。

○海外旅行後に下痢が長引いている場合には、正しい治療を行うために、必ず医療機関を受診し、旅行先や時期なども詳しくお伝えください。

※しぶり腹とは：便意があるのに便が出ない、便が出ても少量しか出ない状態のこと

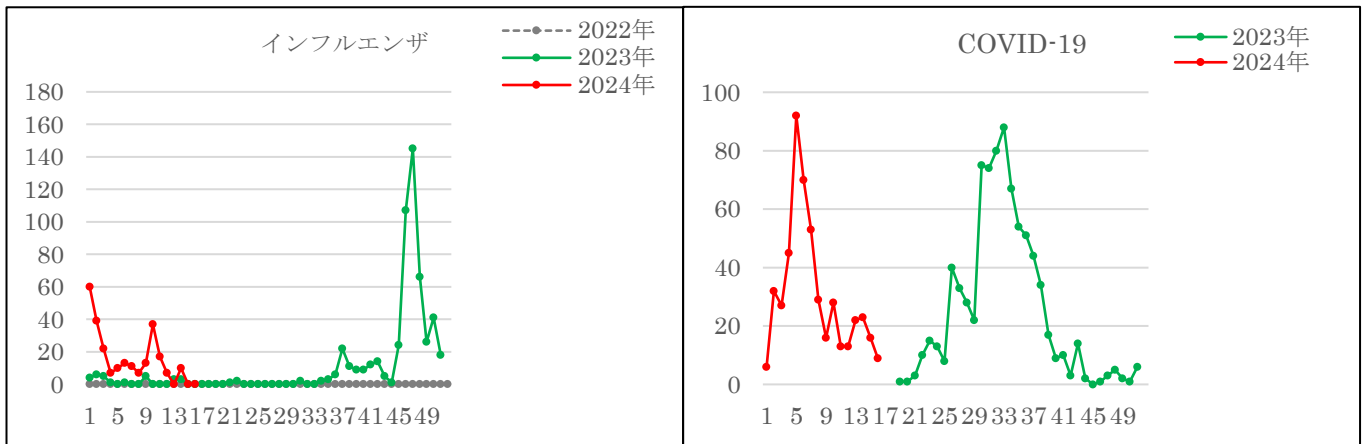
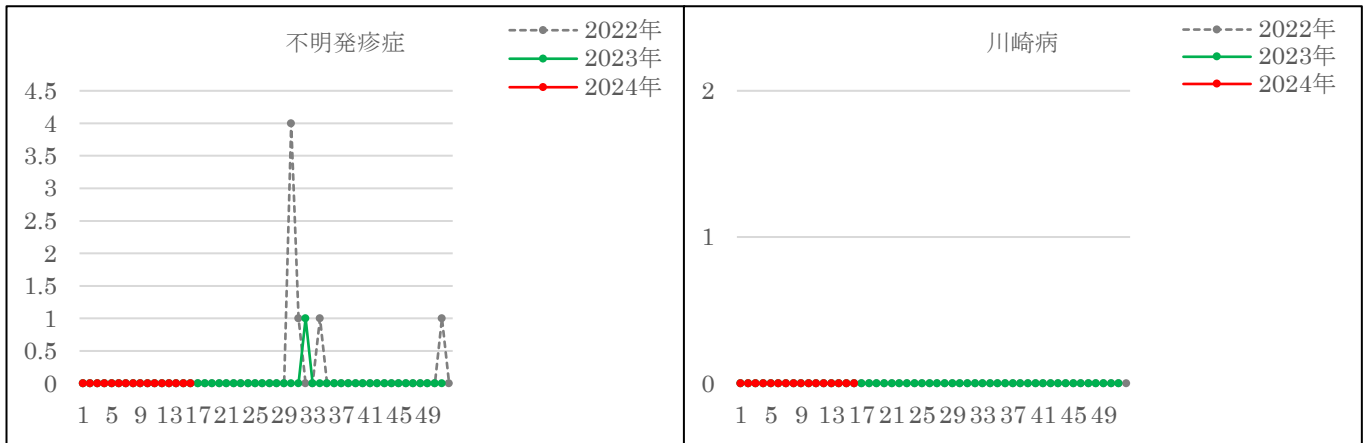
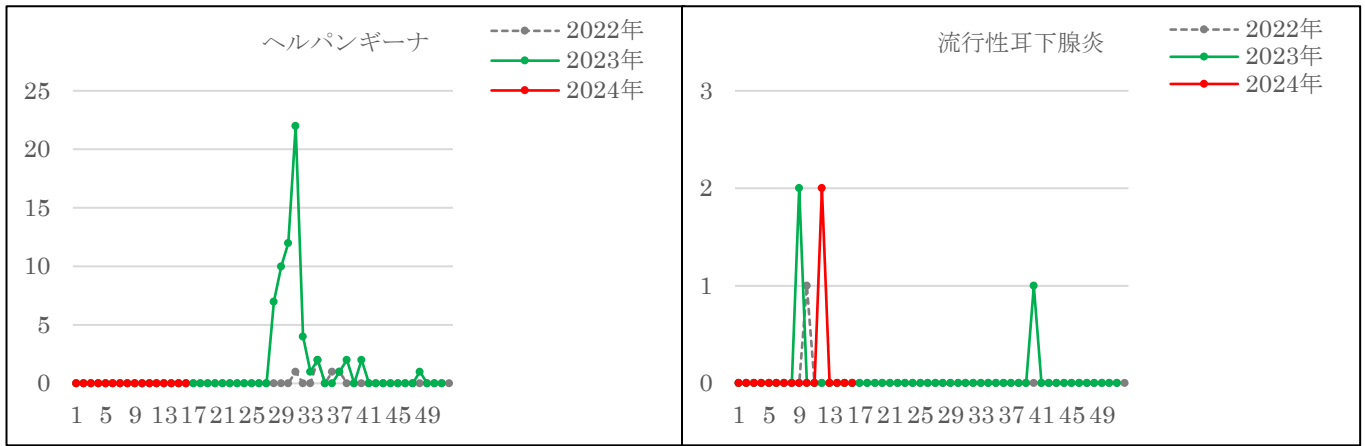
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※大島出張所管内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html>

○東京都（全域）⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター）<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp>

○全国⇒国立感染症研究所 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。

大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関として利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。診療所・神津島村診療所の医師より報告をうけた人数を計上しています。

<編集・発行>

東京都島しょ保健所大島出張所 電話:04992-2-1436 FAX:04992-2-1740
 新島支所 電話:04992-5-1600 FAX:04992-5-1649
 神津島支所 電話:04992-8-0880 FAX:04992-8-0882